

株式会社 大林組と
共同開発!

処理に悩む
不良土に

CO₂排出量を減らす! /

バイプロジオ[®]L

締固め用 土壌改良材

堆積軟弱土

泥土

発生泥土

河川

湖沼

池

ダム

シールド

トンネル

推進工事

建設基礎
工事

杭工事

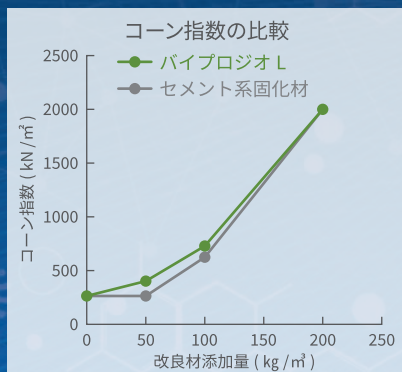
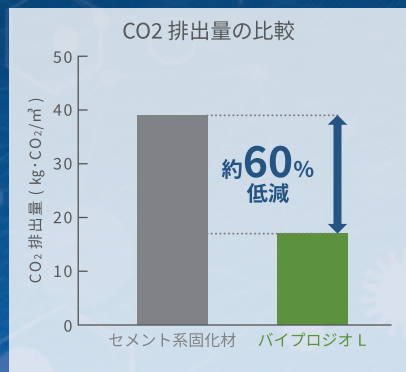
環境にやさしく改良できます

『バイプロジオL』は環境リスクの高い土壌でも、脱炭素と環境保全の両面に貢献できる新しい土壌改良材です。含水率の高い発生土に使用することで、含水状態を改善し、締固め用の土として再利用することができます。

特長 1

CO₂排出量60%低減+強度を確保

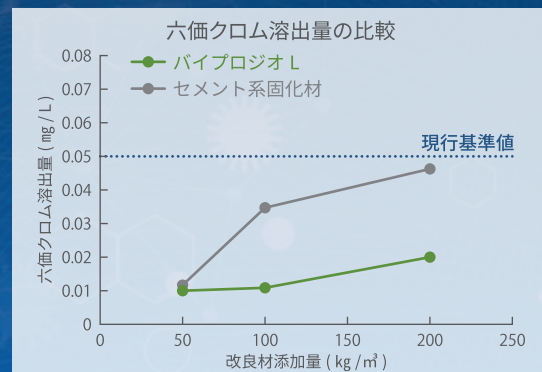
『バイプロジオL』は、高炉スラグと他数種類の材料を適切な配合で調合しています。副産物を含むため、製造時に排出されるCO₂量は従来のセメント系固材の半以下です。さらに強度発現性も良く、より小さい添加量で必要強度を満足できるため、工事で排出するCO₂量は、従来と比べて約60%低減できます。



特長 2

六価クロム溶出リスクを低減

『バイプロジオL』に配合された高炉スラグには、六価クロム溶出量の低減効果を有しており、従来のセメント系固材と比較して溶出量を低減し、土壌溶出基準値0.05mg/Lを十分に満足することを確認しています。



主な用途

池・河川の浚渫土



田・山岳地の表土・耕土



軟弱地盤



トンネル掘削泥土

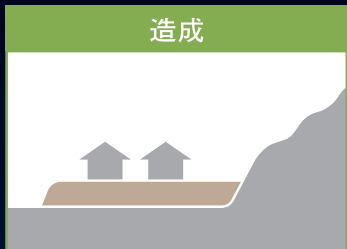


浚渫土、表土等、そのまま搬出すると産廃になってしまう土を改良して他現場の盛土に利用

※目的に応じて第2種～4種の改良土強度を確保

改良して現地盛土材として利用可能！

造成



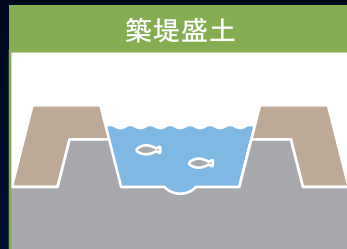
路体・路床盛土



擁壁等埋戻し裏込材



築堤盛土



施工方法

バックホウ混合



改良機混合



スタビライザ攪拌



最適な施工方法をご提案いたします！



SDGs への取り組み

バイプロジォLは、次の項目に貢献しています。



- 1 再掘削可能
- 2 土壌の中性域可能
- 3 六価クロム含有なし
- 4 土壌の強度増加
- 5 再泥化しない
- 6 改良土壌に緑化が可能
- 7 主原料はリサイクル材

製造・販売元

コサカ **コサカ建材株式会社**
KOSAKA BUILDING MATERIALS CO., LTD.

<https://www.kosakakenzai.co.jp/>

コサカ建材



本社 〒453-0837 愛知県名古屋市市中村区二瀬町53

高山支店 〒506-0817 岐阜県高山市山口町874-2
☎ 0577-34-7571 FAX.0577-34-7725

東濃支店 〒509-7206 岐阜県恵那市長島町久須見1085-10
☎ 0573-22-9573 FAX.0573-22-9537

☎ 052-433-5821 FAX.052-433-5847

岐阜営業所 〒501-6301 岐阜県羽島市舟橋町宮北4-25
☎ 058-322-2211 FAX.058-322-2210

関東営業所 〒211-0052 神奈川県横浜市神奈川区栄町5-1
横浜クリエーションスクエア4F
☎ 045-450-1201 FAX.045-450-1202